

## 平成24年度新見市地方独立行政法人評価委員会（第2回）要旨

1 日 時 平成24年7月25日（水）13:30～16:00

2 場 所 新見市役所 3階 第4委員会室

3 出席者

(1) 評価委員会 新中委員長、森口委員、宮田委員

(2) 事務局 矢田貝課長、世良係長、赤木主事

4 議 事

(1) 平成23年度実績報告書及び財務諸表の評価等について

別紙会議次第のとおり、平成23年度実績報告書及び財務諸表の評価について審査を行った。各委員の評価した内容を発表し、委員会としての意見をまとめた。次回評価委員会（8月8日（水）午後1時30分～市役所）においてとりまとめた内容について審議することとなった。詳細は、以下の議事要旨のとおり。

委員発言要旨	取りまとめ結果
<p>[項目別評価]</p> <p>○P1 教養教育について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各学科とも卒業研究を設定しているところは評価できる。</li> <li>教養教育の充実に力を入れているところは評価できる。</li> </ul>	<p>教養科目の充実による学習の基礎づくりや、必修科目である卒業研究による総合的な能力向上への取組みは評価できる。</p>
<p>○P1 外国語教育について</p>	<p>来年度開講予定の「英語論文講読入門」に期待したい。</p>
<p>○P2 実施体制について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「学科合同まなび報告会」はこれからも続けてほしい。</li> <li>学科を横断した企画は他大学では少ないと思うのでよくやられたと思う。</li> </ul>	<p>昨年度から取り組んでいる「学科合同まなび報告会」は今後も継続されたい。</p>
<p>○P2 専門教育 公立大学について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>退学者が1名もいないということは細かなフォローができているということだと思う。</li> </ul>	<p>今後も継続されたい。</p>
<p>○P3 専門教育 公立短期大学について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>交流センターができて交流の場が確保され、市民の利用も定着してきている。</li> </ul>	<p>こどもフェスタは好評であり、今後も継続されたい。</p>

委員発言要旨	取りまとめ結果
<p>○ P 6 教育の質の改善及び向上について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学生の授業評価結果に対するコメント改善点を科目ごとに作成し年報に掲載していることは評価できる。</li> </ul>	<p>今後も継続されたい。</p>
<p>○ P 6 教育評価システムの確立について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・適正な事業評価、学習のフィードバックは評価できる。</li> </ul>	
<p>○ P 6 教育環境の整備及び充実について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館利用時間の延長は評価できる。</li> </ul>	<p>更なる時間延長を努力されたい。</p>
<p>○ P 9 実施体制について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・科学研究費補助金への応募に14名の計画書の提出があったことは評価できる。</li> </ul>	<p>更なる努力をされたい。</p>
<p>○ P 10 入試改革の実施について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オープンキャンパスの実施を充実して欲しい。</li> </ul>	<p>特に意見なし。</p>
<p>○ P 12 広報について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・在学生の母校訪問は一定の効果上げている。</li> </ul>	<p>今後も継続されたい。</p>
<p>○ P 15 教育研究成果の地域還元について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリア支援講座を年間33箇所も開講しており、市民・地域との交流は評価できる。</li> </ul>	<p>学内のことへのしわ寄せがないよう注意されたい。</p>
<p>○ P 18 学内資源の効果的配分について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・予算執行及び人員配置の重点的な分野については理事長の裁量で決定できるようにしている。</li> </ul>	<p>裁量枠を有効に活用されたい。</p>
<p>○ P 18 評価制度について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・早期に制度の確立を目指して欲しい。</li> </ul>	<p>特に意見なし。</p>

委員発言要旨	取りまとめ結果
○P19 業務運営の効率化について ・大学院の設置は努力をしてもらいたい。 ・電気のデマンドは評価できる。	今後も継続されたい。

以上